

華嚴教学の形成と展開

仏教

さくらい ゆい
櫻井唯著

▼A5判・上製カバー・484頁・定価八、八〇〇円

2025年3月刊行



敦煌文献や日本伝来の寺院資料の調査・研究に基づき、華嚴教学が誕生した唐代初期の仏教史を見直すとともに、その後の思想的展開を追う。

【目次】

序論

第一篇 華嚴教学の黎明——無尽への道程

第一章 智儼の著作についての書誌的考察

第二章 南北朝から隋唐の『華嚴経』解釈の変遷

第三章 隋唐における教体論の諸相

第四章 無尽の思想と華嚴五教の成立

第二篇 東アジア仏教の教学形成と系譜意識

第五章 法藏撰『華嚴経探玄記』と『文義綱目』の成立過程

〔附1〕『文義綱目』序と第七門と『探玄記』の対照

〔附2〕称名寺蔵『大方広仏華嚴経八会章』華嚴文義綱目について

第六章 同体門・異体門の形成

第七章 南宋における華嚴宗章疏の刊刻と教学の展開

〔附〕湛睿写『孔目章成仏心要後序』宋版華嚴孔目章後序「翻刻と訳註

第八章 平安初期南都諸宗の草木成仏論

第三篇 インド仏教への視角——憧憬と權威

第九章 初唐の異国僧——長耳三蔵の思想とその受容

第十章 長耳三蔵と中国仏教思想

第十一章 紀国寺慧浄の著作に関する基礎的研究

結論

参考文献一覧

あとがき

索引

◆著者略歴

櫻井唯(さくらい ゆい)

二〇一四年三月、早稲田大学文学研究科修士課程修了。二〇二〇年一〇月、早稲田大学文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。早稲田大学助手、早稲田大学非常勤講師を経て、現在、神奈川県立金沢文庫学芸員、駒澤大学非常勤講師。
主な論文に、「李通玄伝の形成——叡山文庫天海蔵『新華嚴経会釈』を中心に」、「東アジア仏教研究」22、二〇二四年、「金剛鉿論」をめぐる宋代華嚴宗の議論」、「大久保良峻先生古稀記念論集」天台学と諸思想「法藏館、二〇二五年」等がある。

注文書

(書店印)

ご担当

様冊

法藏館

定価八、八〇〇円

櫻井唯著

華嚴教学の形成と展開

ISBN: 978-4-8318-6399-7 C3015

ご住所

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp